

2021 年度第 5 回 BLCJ 在り方・運用合同部会

議事録(案)

日時：令和 4 年 2 月 22 日(火)15:00～16:30

場所：Teams によるオンライン会議

資料：

【在・運 5-0】議事次第

【在・運 5-1】在り方部会・運用部会組合員リスト

【在・運 5-2】第 4 回在り方・運用合同部会議事録

【在・運 5-3】2021 年度在り方・運用合同部会活動報告

出席者：

氏名	所属	氏名	所属
安田 幸一	東京工業大学/在り方部会長	繁戸 和幸	(株)安井建築設計事務所/(一社)
山本 康友	東京都立大学/運用部会長		日本建築士事務所協会連合会
安孫子 義彦	C-PES 研究会	野口 順二	日本メックス(株)
高倉 智志	(公社)ロングライフビル推進協会	小林 伸樹	日本郵政(株)
池田 防人	(株)吉村建築事務所	泉 清之	(NPO)建築技術支援協会
村田 靖彦	キャデナス・ウェブ・ツー・キャド(株)	越中谷光太郎	日本建築仕上材工業会
香月 創星	丸紅アークログ(株)	板谷 敏正	プロパティデータバンク(株)
上野 賢	バナソニック(株)	関根 悦子	(株)ノーリツ
渡邊 純一	バナソニック(株)	寺本 英治	BIM ライブラリ技術研究組合
鬼頭 篤子	(株)大林組	山中 隆	BIM ライブラリ技術研究組合
山下 純一	buildingSmart Japan	洪田 玲	BIM ライブラリ技術研究組合
山本 愛	鹿島建設(株)	福島 孝治	BIM ライブラリ技術研究組合

議事：

1. 議事録確認

安田：(開会挨拶)

事務局：(【資料 在・運 5-2】第 4 回在り方・運用合同部会議事録)

2. 2021 年度在り方・運用部会の活動内容

事務局：(【資料 在・運 5-3】に基づき)

安田： 著作権と知的財産権は一度整理をし、新しいサイトの利用開始時に合意をする場合に使われることになるのか。

寺本： 基本的には入口の部分の規約と考えている。ライブラリとユーザー、メーカー、オブジェクト製作者、他ライブラリとの関係性につながっていく。

安田： 建築そのものも難しい問題を抱えている。少し手を加えることによって、元のオリジナリティを認めることが難しくなってしまう。

寺本： 大森先生によれば、データでも実物でも基本的に違いはないという見解。オブジェクト全体に適用するにはもう少し時間が必要。

安田： 今後の検討に「都市モデル」の記載があったが、最終的に何を指すのか。メリットは何か。

寺本： 建物サイドとしては情報提供が主となる。窓、屋根の緑化、反射率等を用いて都市の環境シミュレーションに利用やロボットによる物流の側面も考えられる。応用範囲は限定されていない。様々な解決の支援になるというスタンスで考えている。山下代表の方が詳しいのでは。

山下： フィンランドやシンガポールでも行っている。都市レベルの問題解決、火災、渋滞対策、都市計画の問題解決のために作られている例が多い。

都市モデルを作るにあたり航空写真測量から全体を作成する作り方と、一つ一つの建物から確認申請モデルを提出して都市モデルに加えていく方法がある。建物の居住人員から、洪水時の避難人数等に応用が考えられる。都市政策課にもそれぞれ目標があると思われる。

クラウド等で共有できるようになれば、携帯機器に情報をすべて入れる必要がなく、必要な情報を持ってこられる。個々の建物の設計にも役立ってくると思う。

安田： 複合日影等の問題にも利用可能か。下水インフラの配管系等にも応用できそう。協議も楽になるだろう。

野口： 安田部会長からお話の合った著作権の関係で、運用部会の時のイメージはあまりかわっていないととらえてよいか。大森弁護士は戸建て住宅には著作権が無いと

いう発言があったが。

寺本： 運用部会で止まっている。新しいサイトやライブラリの前提条件がFixされていないため。相手方も変わってくる可能性がある。二次利用の制約を含めていたが、本当にそれが成り立つか等の問題が出てきている。

考え方は今のところ従前と同様だが、多様な状況が積み重なると今後変更もあると考えられる。

野口： モデル一つ一つに著作権が設定されると今後問題が発生すると思われる。

安田： もともとのものを作った権利はあるが、それを使う人は自分の責任において使うことが求められる。

寺本： 使う人が正しさを判断して使うという考え方で組み立てている。多くの方に使いやすい条件を提供するとあまりそこに責任がのると資金も必要。

寺本： PRISM 業務の提出時期について建築研究所と協議中。1か月程度工期を延ばし3月中旬となる見込み。報告書は部会長と確認しながらまとめる。ビジネスモデル等に煮詰まっていない部分があり、ご相談させてほしい。

安田： 内容が多いが明確になってきたと思う。

3. その他

事務局： 次回日程は次年度、今後調整予定。

(以上)

次回以降日程：(会議後確定)

2022年度第1回 令和4年5月16日(月)15:00~16:30